

パートナー就任・新規加入弁護士のご挨拶

拝啓

新春の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、弊所では、高見憲弁護士(新61期)を5人目のパートナーに迎え、関 裕治朗、永里 佐和子、高橋 正憲、篠田 淳郎(ともに新67期)の4名の弁護士を新たに採用しました。

高見弁護士は、製紙会社研究職を経て弁理士登録、特許事務所にて特許出願・中間処理等の特許実務に携わった後に弁護士登録、弊所入所後は、主として化学関係の特許案件においてその能力を発揮して参りました。4名の新人弁護士も、それぞれ、知財分野における社会人経験と専門性を有し、「技術法務で日本の競争力を向上させる」という弊所理念に必ず貢献するものと期待しております。

今回の弁護士加入により、本年から弁護士19名体制で業務を行うことになりました。ここまで順調に発展できたことは、ひとえにお客様皆様のお引き立てのお陰であると深く感謝するとともに、多角化する技術法務のニーズにお応えすべく、弊所一丸となり尽力するという決意をここに表明し、新年のご挨拶に代えさせていただきます。

敬具

平成27年1月吉日

代表弁護士 鮫島 正洋

拝啓

新春の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、私こと、この度、弊所のパートナーに就任させていただくこととなりました。これまでの皆様のご支援に改めて感謝申し上げます。

知財の世界では、日々、技術が進歩し、法律が変わり、実務もそれに対応していくことが求められています。その中で、弊所は昨年開設10周年を迎えましたが、本年は次の10年に向けて新たな一步を踏み出す時期になります。私も微力ながら、毎日の研鑽を重ねて皆様のお力となり、弊所がこれまで以上の信頼を獲得できるよう、努力して参る所存です。

今後とも、一層のご指導・ご鞭撻を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

敬具

弁護士／弁理士 高見 憲

拝啓

初春の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、私こと、このたび司法修習を終了し、弁護士法人内田・鮫島法律事務所において、弁護士としての第一歩を踏み出すこととなりました。

特許庁において、14年間にわたり、運輸、車両制御および冷却機器という機械分野の特許審査に携わって参りました。その間に培った特許審査の経験および機械系の知識に加え、これからは、弁護士として、今まで以上に研鑽を重ね、鋭意努力していく所存でございます。

今後ともご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

弁護士 関 裕治朗

拝啓

新春の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、私こと、この度、司法修習を終了し、弁護士法人内田・鮫島法律事務所において弁護士としての第一歩を踏み出すこととなりました。

東京都内の特許事務所において約7年間、国内外企業の特許出願などに関する海外事務に従事して参りました。今後は、この経験及び米国居住経験によって培った英語力とグローバルな視点を活かし、依頼者様のご期待に沿える弁護士になれるように、鋭意努力していく所存でございます。

何卒ご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

弁護士 永里 佐和子（旧姓：中島）

拝啓

新春の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、弁護士法人内田・鮫島法律事務所にて弁護士／弁理士として仕事を開始することとなりました。これまで、大学・大学院での技術研究、日立製作所での知財業務(平成19年弁理士登録)、及び大学院での特許訴訟に関する判例研究業務を経験し、経営に資する知財活動を提供できるよう研鑽を続けて参りました。今後は、依頼者様のニーズに迅速かつ適切に応えられるよう、これまで以上に研鑽を重ね、最善を尽くして参ります。

何卒ご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

弁護士／弁理士 高橋 正憲

拝啓

新春の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、私こと、この度、司法修習を終了し、弁護士法人内田・鮫島法律事務所において弁護士としての第一歩を踏み出すこととなりました。

特許事務所において、バイオテクノロジー、高分子化学、材料等の技術分野に関する国内外の特許出願、中間処理、鑑定書作成業務などに弁理士として従事しながら、筑波大学法科大学院において、科学技術に強い弁護士を目指し、鍛錬を積んで参りました。この経験を礎とし、さらなる研鑽を重ね、技術法務のニーズにお応えできるよう鋭意努力して参ります。

今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、宜しくよろしくお願い申し上げます。

敬具

弁護士／博士(理学) 篠田 淳郎

弁護士法人 内田・鯨島法律事務所

〒105-0003 東京都港区西新橋1-20-3 虎ノ門法曹ビル701
代 表 Tel.03-5511-6211 Fax.03-5511-6220

<パートナー弁護士>

弁護士 内田 公志	18年間の松尾綜合法律事務所での勤務後, 弊所設立。
弁護士/弁理士 鯨島 正洋	エンジニア(フジクラ) + 企業知財部(日本IBM)出身【電気・材料】
弁護士 伊藤 雅浩	ITコンサルタント(アクセンチュア)出身【IT・ソフトウェア・電子工学】
弁護士/弁理士 小栗 久典	企業知財部(東芝)出身【電気・電子工学】
ニューヨーク州弁護士	
弁護士/弁理士 高見 憲	研究職(特種東海製紙) + 特許事務所出身【化学・材料・バイオ】

<アソシエイト弁護士>

弁護士 久礼 美紀子	システムエンジニア(日本IBM)出身【土木・IT】
弁護士 山口 建章	設計エンジニア(川崎重工業)出身【機械・土木】
弁護士 高瀬 亜富	北大・田村善之先生に師事, 知的財産法を学ぶ【IT・ソフトウェア・著作権】
弁護士/弁理士 和田 祐造	特許事務所(鈴榮特許綜合事務所)出身【電気・電子工学】
弁護士/弁理士 柳下 彰彦	研究職+企業知財部(ともに三菱化学)出身【電気・化学】
弁護士/弁理士 溝田 宗司	企業知財部(日立製作所)出身【電気・ソフトウェア】
弁護士 宅間 仁志	生命工学履修・修士号取得【医薬・医療機器・生命工学】
弁護士 幸谷 泰造	研究・開発職+企業知財部(ともにソニー)出身【電気・ソフトウェア】
弁護士 山本 真祐子	北大・田村善之先生に師事, 知的財産法を学ぶ【ファッションロー】
弁護士 関 裕治朗	14年間の特許庁審査官経験を経てここに至る【機械・電気】
弁護士 永里 佐和子	ネイティブレベルの英語力を活かし, 弊所に新風を吹き込む【渉外案件】
弁護士/弁理士 高橋 正憲	日立製作所知財部勤務後, 北大・田村善之先生に師事【電気・ソフトウェア】
弁護士/博士(理学) 篠田 淳郎	ドクター弁護士で, 特許実務にも精通する【生命工学・環境開発】

<カウンセラー弁護士>

弁護士 岩崎 洋平 MBA(スタンフォード) + 米国ベンチャー企業勤務(米国駐在中)

【弁護士法人内田・鯨島法律事務所の業務内容】

弊所は技術・ITにまつわる法律問題に特化した法律事務所です。

1. 特許関係訴訟(審決取消含む), 鑑定業務, その他知財関連紛争
2. IT関連紛争, インターネット・著作権問題に対する対応
3. 技術関連契約(ライセンス契約, 共同開発契約など)
4. 中小・ベンチャー企業向けの技術法務支援(知財戦略, 交渉指南など)
5. 技術系企業のM&A支援(知財法務デューデリジェンス, 業務提携関連含む)

詳細は弊所ウェブサイトをご覧ください。 <http://www.uslf.jp/>



弁護士法人 内田・鯨島法律事務所

UCHIDA & SAMEJIMA LAW FIRM